

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課：住民課

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	10 総務費	項	15 戸籍住民台帳費	目	1 戸籍住民台帳費	
事業番号	47	事業名	戸籍住民台帳費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	住民			総合計画における位置づけ 32 地域の思いや力を発揮できる環境をつくろう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	スムーズな証明交付等に係る住民の行政手続きを進めることで、住民の円滑な社会サービスの利用につなげる。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ	
					行財政改革の継続	
					根拠法令・要綱等	
					民法、戸籍法、住民基本台帳法	
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
79,982	696	△ 432				1,128
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
【補正理由】 ○戸籍ソフトウェア使用料 当初に計上していなかった標準化分を増額 必要額 既予算額 3,392千円×1.1-2,760千円×1.1≒696千円 ○歳入 マイナンバーカード交付事務費補助金 申請サポートに係るタブレット端末購入費の補助額 上限60千円のため減額(当初10/10で計上) 購入費 補助上限 492千円-60千円=432千円(一般財源に)				使用料及び賃借料 戸籍ソフトウェア使用料 696千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	
55-10-10-15-1	マイナンバーカード交付事務費補助金	493	-432	上限6万円		

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課：住民課

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	4 国民年金事務費	
事業番号	96	事業名	国民年金事務費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	国民年金加入者、受給権者			総合計画における位置づけ 18 社会保険制度をみんなで支え合おう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	国民年金被保険者に関する資格取得等事務や年金受給に関する事務を行い、健全な国民生活の維持・向上に役立てる。			「大山町魅力向上の5本柱」 における位置づけ 保健医療福祉の充実	
						根拠法令・要綱等
						国民年金法、国民年金法に基づき市町村に交付する事務費に関する政令、国民年金の事務費交付金の算定に関する政令、国民年金事務費交付金等交付要綱
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8,570	935	936				△ 1
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
令和7年度税制改正に対応するためのシステム改修				委託料 935千円		
・年金生活者支援給付金所得情報提供依頼結果媒体作成仕様変更に伴うシステム改修		401,500円				
・特定親族特別控除創設に伴う国民年金システム改修		533,500円				
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	
55-05-15-05-001	年金生活者支援給付金業務負担金	116	402	10/10		
55-15-15-05-004	基礎年金事務費委託金	2,526	534	10/10		

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課：住民課

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	15 民生費	項	10 児童福祉費	目	2 児童措置費	
事業番号	987	事業名	児童手当			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	18歳到達年度までの児童を養育する者			総合計画における位置づけ 19 新しい家庭を築くことに希望が持てる環境をつくろう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とする。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ	
					生涯教育と子育て支援の深化	
					根拠法令・要綱等	
					児童手当法 大山町児童手当事務取扱規則	
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
268,287	86					86
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
<p>令和6年度(令和5年度からの繰越分)子ども・子育て支援事業費補助金(児童手当制度改正円滑化事業)額の確定による返還 交付決定額(受入済額)3,644,000円-実績額3,558,000円=返還額86,000円</p> <p>実績減の理由 R6年10月の制度改正で新しく認定された受給者数が、想定より少なかったため、事務費の支出が減少した。</p>				償還金利子および割引料 86千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課：住民課

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	20 衛生費	項	5 保健衛生費	目	3 環境衛生費	
事業番号	1293	事業名	野良猫不妊・去勢手術支援事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	飼い主のいない猫の不妊・去勢手術を行う町民			総合計画における位置づけ 23 目の前のかげがえのない風景を自分たちで守ろう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	飼い主のいない猫の不妊・去勢手術を行う町民に対し、手術費用の補助を行う。 飼い主のいない猫の繁殖を防ぐことによって、猫の増加を抑え、猫と住民の生活環境を良くする。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ 安心で快適なまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					大山町飼い主のいない猫不妊・去勢手術費補助金交付要綱	
	今回補正額の財源内訳					
補正前	今回補正額	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
800	450		150		300	
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳			
飼い主のいない猫不妊去勢手術補助金 (上限: オス1万円 メス2万円) オス 10,000円×15頭=150,000円 メス 20,000円×15頭=300,000円 合計450,000円(補正増) ○手術未実施相談件数(R7.10.16現在) 13件 50頭 事業実施済み件数 25件 68頭 事業費 576,000円 増え続けている飼い主のいない猫に対し、不妊・去勢手術を行い、繁殖による野良猫の増加を抑制する。			負担金及び補助金 野良猫不妊去勢手術補助金 450千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	
60-10-20-5-3	猫不妊去勢手術助成事業費補助金	300	150	1/2(上限5千円/頭)		

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課：住民課

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	20 衛生費	項	10 清掃費	目	2 塵芥処理費	
事業番号	166	事業名	塵芥処理費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町内廃棄物			総合計画における位置づけ 28 私たちの健康な暮らしを支える自然を守ろう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	一般廃棄物の適正処理を行い、ごみの減量化を図る。 大山町一般廃棄物処理基本計画 ごみ総搬出量(R13目標) 3,566(t/年)			「大山町魅力向上の5本柱」 における位置づけ 安心で快適なまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					廃棄物の処理及び清掃に関する法律	
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
299,965	△ 2,809				434 △ 3,243	
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳			
役務費 町指定ごみ袋販売業務委託手数料 支出見込額2,513,569円-予算現額2,248,000円=265,569円 【補正理由】 想定よりもごみ袋の売り上げが多く、9月末時点で手数料の予算残額が当初予算の半分以下になっており、予算不足が予想されるため。			11.役務費 3.手数料 266千円			
委託料 町指定ごみ袋製作業務 製作枚数760,500枚-当初予定製作枚数831,470枚=△70,970枚 実績額5,652,350円-予算現額8,728,000円=△3,075,650円 【補正理由】 ・ごみ袋在庫数精査に伴う発注枚数の減。 ・入札による減額。			12.委託料 △ 3,075千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	
50-10-20-10-02	ごみ袋販売代金等(住民課)	29,863	434	10/10		

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課：住民課

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)				
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)	
款	20 衛生費	項	10 清掃費	目	2 塵芥処理費	
事業番号	168	事業名	名和クリーンセンター運営事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	名和クリーンセンター		総合計画における位置づけ		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	町内の可燃ごみの焼却。 適切な施設管理を行うことにより、故障や事故を防ぎ、安全で円滑な施設管理・運営を実施する。 劣化した設備を修繕し、故障を防ぎ、安定した焼却業務を行う。		28 私たちの健康な暮らしを支える自然を守ろう		
				「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ		
				安心で快適なまちづくり		
				根拠法令・要綱等		
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
64,813	△ 3,256					△ 3,256
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳			
報酬 パートタイム任用職員報酬 1,210円×7.75h×72人役 =675,180円 給料 支出見込額3,556千円-予算現額4,817千円=△1,261千円 職員手当(通勤手当、期末手当、勤勉手当) 支出見込額6,608千円-予算現額7,407千円=△799千円 共済組合負担金 支出見込額650千円-予算現額1,033千円=△383千円 費用弁償 パートタイム会計年度任用職員通勤手当 23,200円 【補正理由】 フルタイム会計年度任用職員退職により、パートタイム会計年度任用職員を雇用したため、予算組替するもの。			1.報酬 676千円 2.給料 △ 1,261千円 3.職員手当 △ 799千円 4.共済費 △ 383千円 8.旅費 3.費用弁償 24千円 12.委託料 △ 1,513千円			
委託料 ・焼却施設点検清掃業務委託料 支出見込額4,763千円-予算現額6,160千円=△1,397千円 ・ダイオキシン類測定分析業務委託料 支出見込額1,243千円-予算現額1,359千円=△116千円 合計 1,513千円 補正減						
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	